

## ウサギの一撃!? 「Le coup du lapin」ってどういう意味?

---



突然ですが、みなさん**ウサギ**は好きですか？

私の大好きなフランス西側の島、Noirmoutier-en-l'île

では、野生のウサギが道の脇をピョンピョン跳びまわっています。

フランスでは食用となることもあるウサギ。あんなに可愛い動物を食べるなんて、ひどい！私も最初は抵抗ありましたが、繊細なお味で美味しいのです...愛玩動物と食肉、きっちり区別してウサギと向き合っています。

### ウサギの一撃って？

---

さてこのウサギ (le lapin)、フランス語にLe coup du lapinという表現があります。どんな意味で使われるのでしょうか？直訳してしまえば**ウサギの一撃**。



う、ウサギパンチ??  
なんとも弱そうですね…。いえいえ、これ、ちゃんとした意味があるんです。

## 正解は「ウサギパンチ」

---

「J'ai eu le coup du lapin」と言われたら、「ウサギにパンチされちゃったんだよねー」という意味...



ではありません

---

...ではないので注意してください！

## 正解はこちら

---

実はこのウサギパンチ、例えば玉突き事故などで後ろから衝撃を受けた際、のちのち出てくる症状のこと...そう、アレなんです！

答えは「おれ(私)、**むち打ち**にあっちゃったよー」

## ウサギの首に衝撃を与える

---



農業大国フランス。ウサギを手につけなければならないとき、まず首に衝撃を与えることからこの表現が生まれたそう。

というわけで「Coup du lapin =  
ウサギパンチ」。あっ違った！！「**むち打ち**」  
。ぜひフランス語の引き出しの片隅に入れてくださいね～



執筆 Yuko

オンラインフランス語学校  
**ENSEMBLE EN FRANÇAIS**  
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

